



西村証券

チーフストラテジスト
門司総一郎の

ウィークリーレポート

2020年
8月10日
発行

第46回 「西村証券 若手勉強会報告」

～滋賀ブームを起こそう！～

初めに

第13回の当レポート2020年のびっくり10大予想ではびっくり予想の1つとして「麒麟がくる」で滋賀ブーム、滋賀県関連株が上昇を挙げるなど、当レポートは元々今年滋賀県に注目していました。更に最近社の若手勉強会のテーマとして、滋賀ブームのための案を募ったところ、ユニークな案が続出しました。そこで今回は勉強会で出た滋賀ブームを起こすためのアイデアを紹介します。

1 一番人気は滋賀への移住促進

当社の勉強会では参加者は、4つのグループに分かれて討議しますが今回4グループ中3グループが挙げたのが滋賀への移住促進でした。自分は考えていませんでしたが、説明を聞くうちによい案に思えてきました。以下その理由を説明します。

都市から郊外への人口移動

今後感染防止のために都市よりも郊外で生活することを望む人が増えるとの観測がありますがもしそうなら、自然が豊かで京阪神地区へのアクセスが良い滋賀は受け皿として有望と思われます。似たような理由ですが、今後テレワークの普及に伴い環境の良いところに住みながら、仕事をする人が増えるとの見方もあります。これも移住促進策が有望と考える理由です。

デジタル先進県滋賀

イノベーションが続き、絶え間なく新商品や新サービスが生み出されていますが、こうした状況に言及した案もありました。琵琶湖沿いに高級スマートシティ、自動運転バスで花火見物、でデジタル先進県を目指します。

滋賀グルメを楽しもう

グルメは町おこしの定番です。近江牛、アユの刺身などの名前が挙がりました。

ダボス会議に三方よしを

買い手よし、売り手よし、世間よしの三方よしは近江商人の心構えです。自分の利益だけでなく社会の利益に貢献することの大切さを教えています。一方ここ数年世界では株主の利益を重視する株主第一主義が広まっていたのですが、最近は貧富の格差を拡大させるものとして逆に批判されています。それに伴って日本の経営を見直す動きが出ていますが、次回のダボス会議に人を送り込んで三方よしを紹介できれば世界に滋賀の名前を知らせることもできるでしょう。これは滋賀ブームを起こすために自分が考えているアイデアです。

終わりに

以上西村証券では様々な課題をテーマに若手向きの勉強会を行っています。今後とも西村証券若手勉強会を宜しくお願いします。

西村証券株式会社 NISHIMURA SECURITIES CO., LTD.
京都市下京区四条通高倉西入立売西町65番地(本社)
TEL:075-221-9390(本店営業部)

金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第26号
加入協会:日本証券業協会 主な事業:金融商品取引業
指定紛争解決機関:特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター

本書面は特定の金融商品の勧誘を目的として作成したのではなく、あくまで情報提供を目的とした書類です。書面上の株式市場見通し等は、本書面作成時の当社予想ですが、その後の市場動向・結果・影響等について当社が保証または責任を負うものではありません。また内容については予告なしに変更される場合もあります。本書面の著作権は当社に帰属します。当社の文章による承諾なしに、第三者への配布・コピー等のご遠慮ください。